

2019 年度活動報告

皆さん！こんにちは～こんばんは！

2019 年関ゼミは幅広い年代が集まる超党派のゼミでした。まさかの一年生が単位なしで聴講生になり、四年生も就活の合間を縫ってバリバリ参加、AAEE との一大プロジェクトなどなど。

さらに大学内で「関ゼミ」の名前が広く知れ渡りす・ぎ・た年でもあります。(笑)

まずは、年間のスケジュールから見ていきましょう！

【年間スケジュール】

四月 ・研究室ピザパーティー (2019 関ゼミ発足)

五月 ◎クラウドファンディング準備 (申請書類作成)

- ・ AAEE JICA 報告会イベント参加
- ・ 特別講演会第一弾 (講師：Maily さん：前年度ベトナム研修の現地リーダー)
- ・ 高校教員向け大学説明会 (東経大を代表して参加)

六月 ・ゼミ合宿@武蔵村山キャンパス

- ・ 特別講演会第二弾 (講師：関ゼミレジェンド北野先輩)
- ・ 第一回ゼミ OBOG 会@国分寺 (史上初開催)
- ・ 朝日新聞タイアップ「大学力」の取材を受ける

◎クラウドファンディング開始 (支援者を集めて目標の 80 万円目指す)

七月 ・第二回ゼミ OBOG 会@新宿

◎クラウドファンディング支援者集めのために複数企業訪問

八月 ・東経大オープンキャンパスで大学を代表して参加

◎クラウドファンディング 80 万円達成

九月 ・ネパール海外ゼミ研修 (二週間)

- ・ ネパール全国紙に取材を受け、翌朝の記事になる
- ・ ネパール日本国際学生サミット 2019 開催@ネパールシャムロックスクール

十月 ・海外ゼミ研修学内報告会

- ・ 学内情報誌「大学報臨時号」にて関先生と学生 2 名が掲載される

十一月 ・ゲストスピーカー講演会 (講師：Jason さん)

- ・ ネパール貧困地域における生活実態調査
- ・ ネパール日本学生の留学意識調査
- ・ AAEE 合同学生交流プログラム報告イベント@JICA 地球ひろば

十二月 ・学内ゼミ研究報告会に四名が参加

- ・ TKU マルチリンガルフェア開催 (学長先生も参加されました)
- ・ 第一回クリスマスパーティー@某ゼミ生宅
- ・ 第二回クリスマスパーティー@関教授宅

一月 ・YouTube チャンネル開設 (MeroSathiTV 復活)

三月 ・TKU 進一層賞ゼミ学外活動部門 受賞

ざっとまあこんな感じですね。すべてはご紹介できないので、気になる方は①Facebook ページ②関ゼミブログ③関ゼミ公式インスタをご覧ください！

ここでは、いくつかピックアップして詳しくご紹介します。

【シャムロックスクール支援のクラウドファンディング】

私たちは、研修準備でネパールの厳しい現状を知りました。特に、関ゼミと親交が深いシャムロックスクールについて知ると、「自分たちに出来ることはないか」という想いが、沸き上がりました。その結果、たどり着いたのがクラウドファンディング。過去に何度も関ゼミや AAEE では、クラウドファンディングを試みて実行されなかった歴史があります。私たちの代で絶対に成し遂げてやる！という強い想いをもち、活動に励みました。しかし、大事件が発生。関先生に相談せずに準備をしてしまったのです。(笑)それでも関先生



は、私たちの熱意を感じ、最後まで協力してくださいました。おかげさまで、見事に目標達成出来ました。本当にありがたいことです。また、ゼミ OBOG の先輩方や東経大の教職員の皆さんをはじめ、家族、友人、関係するすべての人が協力してくださいました。本当にありがとうございます。

【ネパール研修】

2019 年海外研修の特徴はクラウドファンディングと国際学生サミット。例年になく内容の濃い研修となりました。

(2017 年と同じく、マイダン村やリンネラハ村にも訪れたのでここでは省略。) 私たこの研修中、何度もネパールメンバーと支援方法の話し合いを重ねました。ネパールメンバーに日本で行った活動内容を説明すると、快く一緒に頑張ると意思表示してくれました。感動して涙を流すメンバーもいて、私たちの責任を改めて実感することに。



ネパールメンバーは、全員がアイデアや意見を出し合ってくれるほど熱い人たちばかりです。正直、関ゼミメンバーは圧倒されました。どれも激しい議論になり、両国の学生が真剣に話し合う姿は、まさに国際協力の形になりました。とても濃密な二週間を過ごしたおかげで、ネパールメンバーとは今でも連絡を取り合うほど仲良しです。これこそ、真のグローバルパートナーシップの姿と言えるのではないのでしょうか。

<ネパール日本国際学生サミットの開催>

国際学生サミットは、クラウドファンディングの公約でした。この活動の目的は単なる国際支援ではありません。活動を通じて国際的な諸問題を解決できるパートナーシップの構築です。当日の朝まで、役割の確認やプレゼン内容の精査が行われ、皆この日のために全力を尽くして臨みました。会場は、クラウドファンディングの教育支援を行うシャムロックスクール。このサミットを象徴する代表的なスピーチがあります。石野田 副リーダーによる感動のスピーチです。(この日を迎えるまでの努力は涙ぐましいものがあります。) 資金集めの苦労、支援者への感謝、ゼミ長が体調不良により研修を断念した事を丁寧に語ってくれました。様々な出来事を正直に語る石野田さんの姿に、関ゼミメンバーは号泣し、ネパールの学生も涙を流していました。シャムロックスクールの人たちをはじめ会場にいた全員に、私たちの思いが伝わった瞬間でした。



<この研修を通して学んだこと>

最後まで諦めずに取り組むことの大切さです。「全国規模で知名度がないゼミが、クラウドファンディングで 80 万円を集めるなんて無謀すぎる」と、全員が心のどこかで思っていました。しかし、始めた以上失敗は許されません。まだまだ学生なので、責任が取れる身分ではありません。それでも、やり遂げてシャムロックスクールの力になるという想いが大きな原動力となりました。資金集めをしていく途中で「この団体怪しいよ」「危ないからそんなことやめたほうが良いよ」と心無い言葉をたくさん浴びせられました。それでも、自分たちを信じて本気で取り組んだからこそ、目標達成し国際学生サミットを迎えることができたのだと思います。

【ネパールまたはベトナムでの活動の発信方法について】

主に、SNS を使った情報発信が多かったです。具体的には、関ゼミブログや Facebook 公式ページ、公式 Twitter (2017 年から継続した活動)、新たな活動としては、公式 Instagram を開設した事でしょうか。一番大きな活動は、毎年 11 月に行われる AAEE 合同の報告会です。今年は、クラウドファンディング成果報告も兼ねており、大学外の人たちに発信する大きなイベントでした。

【一年間の活動で達成したこと】



- 1.クラウドファンディング 80 万円達成
- 2.ネパール日本国際学生サミット開催
- 3.TKU 進一層賞 受賞
- 4.関ゼミ史上初の OBOG 会の開催



<現ゼミ生へのメッセージ>



関ゼミを選んで頂きほんとにありがとうございます！
ぜひ、全力でゼミの活動に取り組んでください。積極的に動くことによって、得られる成果は何倍にも跳ね上がるからです。「嘘だ〜」って呟きましたね？騙されたと思ってやってみてください。歴代の先輩方が証明してくれていますので。そして、3月を迎えたとき、全員が関ゼミを好きでいてくれたら最高ですね。関ゼミポリシーを受け継ぐ人たちが増えることを密かに祈っています。(笑) 焦らず、怠けず、諦めず頑張りましょう！！

この一年間を通じて、一人では何も成し遂げられない事が分かりました。これはクラウドファンディング活動の経験が影響しています。関先生とゼミ生はもちろんです、資金集めに協力くださった大勢の人、ネパールメンバーの協力があったからこそ成功しました。この活動を通して、社会に出たらいろんな人たちとうまくやっていかなければならないと強く感じました。学生までは、勉強や趣味など一人だけの努力で何でも出来ます。しかし、社会人になれば、会社組織の人々、利害関係者と協力しなければ何も成し遂げられません。そのために異文化学習や言語学習が必要です。ゼミ生の皆さんも、バイトやインターンの経験をよく思い出してみてください。思い当たる節があると思います。

さて、グローバル化により国境の壁がなくなった昨今において活躍できる人材とは「自分以外のすべての人とうまくやっていける人」であると考えます。これは、まさに関先生の目指す教育像であったと思い知りました。まさにプロフェッショナルから学んだ一年間だったと思います。おしまいに 2019 年度進一層賞を受賞して、皆が口を揃えて言ったことは、「やり切ってよかった。」でした。皆さんは、どんな時間を過ごしますか？

【ページ作成者】



- ・ 谷口惇（やぐちあつし）2019 年度卒【2017-2019 在籍】
- ・ 学部：経営学部経営学科
- ・ 職業：物流業界

【編集手記】：「関ゼミで学んだこと」

「自分以外は外だ」ということですね。だから、どんな相手でもリスペクトする心が重要です。え？？？どういう事？と思った、その関ゼミ生の後輩さん達！正解は、自分で確かめてみましょう。(笑)

私からひとつ言えるとしたら、常に考える事が大切です。関ゼミでは絶対と言っていいほど、壁が立ちはだかります。その時、簡単に諦める選択をしてほしくないのです。必ず道は開けるはずですよ。立ち止まることなく、一步でも前へ進んでみてください。ぶっちゃけ、何とかありますから。ではどうすればいいのか。それは、頭をフル回転させて考えることです。本当に限界まで考えて行き詰ったら、その時は先生が優しく寄り添ってくれますよ。どうせやるなら、振り切れるくらいまでやり切っちゃいましょう！「本気の失敗には価値がある。」私が大切にしている言葉です。本気で取り組んでみてはいかがですか？

何か困った時は、遠慮なく関先生を通してご連絡ください。困ったら助けてくれる先輩がいる、これが関ゼミの良さです。私も多くの諸先輩方のお力をお借りしました。微力ながらお力になれば幸いです。ただ忘れないで欲しいことは、私以外の先輩方は学生のように時間があるわけではありません。常に気を使って接してください。約束ですよ？(笑)よろしくお願いいたします。